

◇ 登園してはいけない病気一覧 ◇

病名	潜伏期	症状	伝染期間	出席停止基準
麻疹 (はしか)	10～12 日	発熱、上気道炎、目のカタル 症状—解熱—再発熱、発疹	カタル期から発疹消 失後5日	解熱後3日
風疹 (3日ばしか)	14～21 日	発熱、発疹、リンパ節腫脹	発疹後1週間くらい	発疹が消えるまで
水痘 (水ぼうそう)	10～20 日	発熱、発疹が同時に出現。丘 疹—水ぼう—かさぶた	発疹の1日前から発 疹出現後7日	すべての発疹が、 かさぶたになるま で
^{じかせん} 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	14～24 日	発熱、悪寒、頭痛、1～2日 後に耳下腺が腫れる	症状を示す1週間前 から9日間	耳下腺の腫れが消 えるまで
^{いんとう} 咽頭結膜熱 (プール熱)	2～7日	発熱、悪寒、結膜炎	潜伏期後半から症状 消失まで	主要症状が消えて から2日
インフルエンザ	1～3日	突然の発熱、悪寒、頭痛、筋 肉痛、咽頭痛、咳	症状出現後3日	解熱後2日
百日ぜき	1～14日	風邪症状から、ヒューヒュー と特有のノド鳴りの症状	カタル期から4週間	特有の咳が消える まで
ヘルパンギーナ	3～5日	発熱、咽頭痛、口腔内に小水 疱ができ、潰瘍となる	急性期から数週間は 糞便中に存在	主要症状が消える まで
^{かく} 流行性角結膜炎	5～7日	目やに、充血、発熱	急性期間中	急性期炎症症状が 消えるまで
溶連菌感染症	2～5日	高熱後、首、胸、下肢の股に 淡紅色の発疹		主要症状が消える まで
伝染性下痢症	2～4日	下痢、吐き気、おう吐、腹痛	症状のある限り	主要症状が消える まで
伝染性軟属腫 (水いぼ)		身体、手足に小結節。強くつ まむと粥状物質排出	自己接触により多発	活動最盛期
伝染性膿痂症 (とびひ)		米粒大の水疱—破れてジク ジク—かさぶたできる	水疱からの滲出液で 次々ととびひする	活動期の場合(軽 症治療中の場合は 可)
手足口病	3～5日	手のひら、足の裏、口の中に 小さい水疱	発疹出現前日から1 週間	主治医の判断によ るものとする
伝染性紅斑 (りんご病)	10～20 日	紅斑は蝶のような形。口の 周りには出ない		主治医の裁量に任 せる
急性出血性結膜炎	1～2日	流涙、結膜充血、眼瞼浮腫、 滲出液		主症状が消退す るまで
流行性嘔吐下痢症 (感染症胃腸炎)	1～数日	発熱、おう吐、下痢		主な症状が消滅 し、全身状態がよ くなるまで
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロ タウイルス、アデノ ウイルス等)	1～2日	下痢、おう吐、吐気、腹痛 38℃以下の発熱、筋肉痛		医師により感染の おそれがないと認 められるまで
マイコプラズマ肺炎	2～3週	全身倦怠感、咳、発熱、頭痛		呼吸器症状が消失 するまで
腸管出血性大腸菌感 染症(O-157、O- 26、O-111等)	4～8日	腹痛、激しい下痢、身体がだ るい、吐き気、血便、水様便		医師により感染の おそれがないと認 められるまで
COVID-19 (新型コロナウイルス 感染症)	児童本人・家族に感染の疑いがあるとき、感染者の農耕接触者として特定されたときは、至急園にお電話ください。保健所等との協議の上、対応をお伝えします。			